



Avril. 2023

# La Gazette du Bretagne

ラ ガゼット ドゥ ブルターニュ

神楽坂店 / 表参道店 / 新宿店 版

太古の昔から清潔白の象徴だった白いエルミン  
(冬毛のオコジョ)を、ブルターニュ公国  
最後の公女 アンヌ・ド・ブルターニュが  
ブルターニュの紋章に  
しました。



季節のおすすめガレット

## Galette canard

ガレット カナール

Magret de canard fumé,  
asperges blanches, asperges vertes,  
œuf miroir, fromage, agrume de saison,  
crème fraîche d'Hokkaido

合鴨のスマーク、  
ホワイト&グリーンアスパラガス、  
目玉焼き風タマゴ、チーズ、  
季節の柑橘、北海道産生クリーム



季節のおすすめクレープ

## Paimpolaise

パンポレーズ

Fraises, myrtilles,  
caramel au beurre salé à la crème,  
glace au lait, crumble de framboises, chantilly  
苺、ブルーベリー、クリームキャラメルプールサレ、  
ミルクのアイス、フランボワーズクランブル、  
ホイップクリーム



[プレッツカフェ]... フランスのブルターニュ(プレッツ)では、カフェより多い「クレープリー」に人々は集います。  
ブルターニュの伝統料理「ガレット」をメインに、前菜からデザートまでフルコースでお楽しみいただけます。

### 「ブルターニュの光と風」展@SOMPO美術館



リュシアン・レヴィエデュルメール  
《パンマルの聖母》  
1896年 油彩/カンヴァス カンパベル美術館  
Collection du Musée des Beaux-Arts de Quimper,  
France  
「ブルターニュの光と風」展展示作品

ブルターニュ地方に関連する絵画を多数所蔵していることで知られ、  
充実度はフランス随一を誇るカンパベル美術館のコレクションから、  
およそ1世紀のあいだに様々な様式で描き出されたブルターニュの姿を  
ご紹介する「ブルターニュの光と風」展(SOMPO美術館)が開催中です。

#### ブルターニュの風景 ー豊饒な海と大地

19世紀前半、ロマン主義の文学者たちが異郷として描き出したブルター  
ニュは多くの画家を刺激しました。多様な風景とケルトの伝統が色濃く  
残る風習のなかで生きる人々に対する関心の高まりは、やがてサロン  
(官展)におけるブルターニュ絵画の流行へとつながりました。サロンで  
活躍したアカデミスム系の画家たちは、厳しい自然とともに生きる人々の  
姿を、確かな描写力によって克明に描き出し、人気を博しました。  
画家たちは荒涼とした大地を繰り返し描くことで、不毛な大地という  
ブルターニュの典型的なイメージを作り上げるとともに、人々の素朴な  
暮らし、[バルドン祭]に象徴される信仰心の篤さも魅力的な画題として  
繰り返し描かれました。

#### ブルターニュに集う画家たち ー印象派からナビ派へ

ブルターニュの土着的な習俗や自然、とりわけ大きな魅力である果てし  
ない海と空の広がり、持ち運び可能な画材を携えて各地を旅した風景  
画家たちの心を捉えるようになります。ポール・ゴーギャンは、フランス  
国内の異邦と言えるブルターニュへ赴き、1886年には小村ボン・タヴァン  
に辿り着きます。同地に滞在していたエミール・ベルナルやポール・  
セリュジエらとの出会いは、太く明確な輪郭線と平坦な色面構成を特  
徴とする「クロワズニスム」を作り上げ、彼ら「ボン・タヴァン派」の誕生によって、ブルターニュは近代絵画史上にその  
名を刻むことになるのです。さらに、ゴーギャンの教えをセリュジエがバリエリに持ち帰ったことは、ピエール・ボナール  
やモーリス・ドニラによる「ナビ派」誕生へとつながり、心象的なイメージを重んじ色面と線で大胆に表現する手法  
をさらに展開することで、印象派に代わる新たな表現世界を作り上げていきました。

#### 新たな眼差し ー多様な表現の探求

ゴーギャンが去った後のブルターニュで制作に励んだ画家たちは、  
バリエリの美術動向と歩を合わせるかたちで様々な絵画表現を試  
みました。印象派や新印象派の様式を特徴付ける明るい色彩と筆  
触は、ボン・タヴァン派の画家たちにおいても継承され、マキシム・  
モーブラやフェルディナン・ロウイアン・デュ・ピュイゴドーらに  
よる風景画の中で、さらなる展開を見せました。1880年代に民営化  
されたサロンでは、新たな表現の可能性が模索されますが、  
シャルル・コッテやリュシアン・シモンに代表される世紀末に台頭  
した「バンド・ノワール(黒い団)」と呼ばれる一派は、ブルター  
ニュを拠点とし、ギュスターヴ・クールベやオランタ絵画からの影響  
の下、暗澹たる風景を描きました。20世紀に入ると、フォーヴィスム  
やキュビスムなど、さらに前衛的な絵画表現が展開されますが、  
こうした動向はブルターニュの画家にも無縁ではなく、民族衣装  
姿の女性など、ブルターニュの典型的なイメージが新たな様式で  
繰り返し描かれ続けたのです。



リュシアン・シモン  
《じゃがいもの収穫》  
1907年 油彩/カンヴァス カンパベル美術館  
Collection du Musée des Beaux-Arts de Quimper,  
France  
「ブルターニュの光と風」展展示作品

### 「憧れの地 ブルターニュ」展 @国立西洋美術館

国立西洋美術館では「憧れの地 ブルターニュ」展が開催中です。  
5/9からはフランスの浮世絵師とも謳われた「アンリ・リヴィエール」ほか一部の作品が入れ替えられ、  
ブルターニュの美術史をより深く知ることができそうです。会場内では当社直輸入菓子の販売も。  
展覧会は6/11(日)まで。ぜひお出かけください。

「憧れの地 ブルターニュ」展のみどころはこちら⇒



### 涌井ソムリエの おすすめシードル

日本初のシードルバー「バーアシードル  
レストラン」では、長年帝国ホテルで  
シェフソムリエを務めた涌井稔が今月  
のおすすめシードルをご紹介します。

#### ヴァルドランス シードル ロゼ (数量限定) Val de Rance Cidre Rosé

ロングセラー「ヴァルドランス」から、  
桃色ラベルのロゼシードルが今年も入荷！  
赤い果肉のりんご「バヤマリザ」の天然色素  
が美しいロゼ色の元です。  
フレッシュでジュワジュワとした口当たり  
とエキゾチックなフルーツや花の豊かな  
香りが特徴のシードル ロゼ。  
辛口シードルよりしっかりした酸味と  
ほのかな甘み、爽やかな飲み口です。

当製品は以下でお買い求めいただけます。  
レピスリール ブルターニュ  
カーヴアシードル  
オンラインショップ



#### ル ブルターニュ オンラインショップが リニューアルオープンします！

クラフトシードルなどをはじめとするブルターニュの特産物  
ECショップ、「ル ブルターニュオンラインショップ」が4/21  
(金)18:00よりリニューアルオープンします。  
従来よりシンプルなページ構成でお買い物しやすくなる  
ショップでは、これまでの人気のラインナップに加えて、お  
得なセットを新たに追加。また日本ではル ブルターニュだ  
けのお取り扱いとなるコンフィチュールやスプレッドなど  
の新商品も販売開始いたします。リニューアルを記念して、  
4/21(金)~5/7(日)までの期間、送料無料キャンペーンも  
実施。この機会にぜひご利用ください。



cidre.theshop.jp



自然、風土、暮らし、祈り……フランスの内なる“異世界”を“発見”する



# ブルターニュの

*La barrière et le vent en Bretagne, collection du musée des beaux-arts de Quimper*

# 光と風

画家たちを魅了したフランス〈辺境の地〉

2023 3.25 SAT — 6.1 | SUN



SOMPO美術館  
Sompo Museum of Art

休館日：日曜日 開館時間：午前10時～午後6時（最終入館は午後5時30分まで）

主催：SOMPO美術館、フランス文化センター 協賛：SOMPOホールディングス 特別協力：横濱シヤパン

後援：在日フランス大使館、フランス文化センター、フランス日本文化振興会 企画協力：ホワイティインターナショナル

アートレビュー 2023年3月17日（第51号）1892頁 冊数ノカドックス

